

令和5年度 御挨拶

北海道函館高等支援学校のホームページをご覧いただいております皆様へ一言御挨拶を申し上げます。令和5年度北海道函館高等支援学校長 源 一 広(みなもと かずひろ)と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

昭和 58 年に開校し、その歴史を閉じました旧函館稜北高等学校の伝統ある校舎で、本校は最上階から望む横津の山並みと、巴の港を望む海と、臥牛の峰に守られて、スクールカラーであるセルリアンブルーと共に開校して5年目の春を迎えております。

本校は、「自己と、社会をつなぎ、共生社会を創造する教育の追求」を教育理念とし、教育目標として「共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成」を掲げ、「探究」「協働」「健全」を校訓に知徳体の調和のとれた総合的な人材育成を目指しています。

ここ数年は、新型コロナウイルス対応として人と人との対面を主とした教育活動が思うように実践できませんでしたが、その中でも本校は令和3年9月より「地域とつながる場」として生産技術科、食品デザイン科、福祉デザイン科、普通科の4つの学科が幸せを運ぶ四つ葉のクローバーの葉のように一つになって『*Hako cafe clover* ハコ カフェ クローバー』というカフェ運営に取り組んでおります。

これから社会で働くために必要な資質能力を身に付ける生徒たちの新しい学びのかたちとして、自分のためだけでなく、人のために自らができることを考え、主体的に行動すること、いわゆる働くことの喜びを知るために私たちは、地域の方々のお力添えをいただきながら教育活動を進めております。

ここ道南、函館市にある本校で、学び生活する生徒たちが、いきいきと学習に励み、3年後、立派な社会人となって実社会に出て、自らを育ててくれた地域に貢献できる人材として活躍していくことを期待しております。

本校の教育活動がより充実発展していくことが、更に地域の元気につながるよう今後も、本校は、地域と共にある学校としてあり続けることを胸に教職員一同一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

北海道函館高等支援学校に関わる多くの方々、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に御理解と御協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます御挨拶といたします。

令和5年4月1日

北海道函館高等支援学校長 源 一 広